

平成19年は このような事業にお金を使います



■自立にむけた地域づくり

- ・黒澤明監督作品～7人の侍の世界
2,000 千円
7人の侍の世界展(仮称)開催実行委員会に補助します。
- ・観光案内看板設置事業 1,932 千円
姫路鳥取線開通に向けた看板を設置します。
- ・智頭宿特産村屋台整備事業 3,096 千円
特産村屋台の増設で特産品の販売を促進します。
- ・森林セラピー推進事業 876 千円
森林セラピーを推進するための啓発や調査検討を行います。
- ・智頭町ヘリポート整備事業 11,143 千円
智頭病院隣接地に医療用防災ヘリポートを整備します。
- ・隣保館ディサービス事業 300 千円
隣保館で、ミニデイサービスを実施します。
- ・移動通信用鉄塔施設整備事業 40,000 千円
携帯電話不感解消のため、移動通信用鉄塔を波多地区に整備します。
- ・智頭町くるくるプラン推進事業 4,584 千円
有機栽培に有効な液肥を還元するゴミの分別収集を推進します。

■高齢者・障害者等を支える地域づくり

- ・地域福祉計画の策定 360 千円
福祉サービスの適切利用や住民参画を促進するための計画を策定します。
- ・地域支援事業 (介護保険特別会計 29,711 千円)
高齢者が要介護や要支援状態になる前に予防するための支援を行います。
- ・障害者福祉対策事業 138,476 千円
障害者の社会復帰を促進するために必要な訓練や生活支援を行ないます。
- ・町立智頭病院の経営支援 (病院会計繰出金 200,000 千円、貸付金 100,000 千円)
病院会計へ繰出金と短期貸付金等で病院経営の安定化を図ります。



■地域の特色を生かした産業振興

- ・地域農業やる気プランの支援 400 千円
自らの工夫でリンドウや自然薯の振興を促進します。
- ・中山間地域直接支払交付金 52,113 千円
農地保全のため集落協議による農作業の共同化と農地の流動化を推進します。
- ・森林整備地域活動の支援 6,481 千円
森林施業を計画的に実施し、健全な森林整備を支援します。
- ・森づくり作業道の整備 22,304 千円
森林整備に不可欠な作業道を開設します。
- ・森林基幹道因美線の整備 8,398 千円
林業振興のための基幹林道の整備を促進します。
- ・中小企業制度融資 40,000 千円
制度融資で町内商工業者の経営を支援します。

■次代を担う人づくり

- ・地域子育て支援センターの運営拡充 1,280 千円
子育て環境の充実を目指し、地域子育て支援センターの運営日を増やします。
- ・放課後児童クラブの設置運営 10,365 千円
放課後児童の自主的生活と、遊びを通じた健全育成、仕事と子育ての両立を支援します。
- ・病児病後児保育の実施 588 千円
保育園の特別保育の充実を目指し、病児病後児保育を実施します。
- ・保育・教育環境整備構想検討事業 307 千円
保育園の一園化と小学校の統合へ向けた整備構想の策定に向け検討を行います。
- ・生徒指導総合連携推進事業 800 千円
児童生徒の健全育成に向け、地域ネットワークを構築します。
- ・地域指導主事の設置 7,000 千円
教育の専門家の指導主事を県教委からの派遣により設置します。
- ・複式学級の解消 5,564 千円
複式学級を解消するため、教員を加配します。
- ・30人学級の実施(智頭小5・6年、中学1・2年) 10,500 千円
30人学級を実施するため、教員を加配します。
- ・町立図書館の日曜日開館 326 千円
図書サービスを充実させるため、日曜日にも開館します。
- ・韓国楊口郡との青少年交流 2,096 千円
H19は韓国楊口郡に中学生を派遣して交流を行ないます。

